

派遣留学生帰国報告書

* 帰国(復学)後の情報を入力してください

記入日	2020/5/20
所属学部・ 研究科・学府	理学部
所属学科・専攻	物理学科

1. 留学先について

留学先大学名	University of Wisconsin. Milwaukee							
留学先所属学部等	College of Letters and Science							
留学期間	出発日	2019/8/27	入学日	2019/9/3	修了日		帰国日	2020/4/7
住居	<input type="radio"/> 大学(紹介)の寮・アパート	<input type="checkbox"/> 民間アパート	<input type="checkbox"/> その他()					
	通学時間	On campus				On campus		
	通学方法	徒歩						
	居室スペース	個室	<input type="radio"/> (2) 人部屋	<input type="checkbox"/> その他()				
	共有スペース	<input type="checkbox"/> 完全個室	<input type="checkbox"/> キッチン	<input type="checkbox"/> トイレ	<input type="checkbox"/> バス	<input type="checkbox"/> リビング	<input type="checkbox"/> その他()	
食事	自炊	50 %	学食	45 %	外食	5 %	その他	() %
保険	海外旅行保険(名称)	t@bihotabiho						
	派遣先大学指定の保険(名称)	University of Wisconsin System International Student Insurance Plan					<input checked="" type="checkbox"/> 強制加入	
	その他							
渡航ルート	ex.) 成田⇄シカゴ(飛行機)⇄ウイスコンシン(電車)							
	羽田 ⇄		シカゴ(飛行機)			⇄ ウイスコンシン(バス)		

2. 留学にかかった費用について

総費用	約160万 円							
出どころ								
自費	貯金	40万 円	アルバイト	円	その他	円		
援助	両親	20万 円	家族・親戚	円	その他	円		
奨学金	JASSO	円	<input type="checkbox"/> その他名称(学外の奨学金)	100万 円				
その他	円		その他()			円		

2-1. 財政管理の方法

渡航時	現金	40,000 円	その他()	円
留学中	海外送金	キャッシング	その他(ネットバンキング)	

2-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	クレジットカード
住居にかかった費用	クレジットカード
その他	

2-3. 内訳

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)	以下米ドル		25万	円
海外旅行保険		1500(大学の)	約16.5万+(たびほ)14万	円
OSSMA			2万	円
査証・在留許可証			2万	円
住居		6,000	約66万	円
食費		1,900	約20.9万	円
通学に要する交通費				円
教科書、教材費		35	約3850	円
その他大学に支払った経費		1,500	約16.5万	円
光熱費				円
その他 (旅費)			6.5万	円
その他 (交際費, 衣服)			2万	円
その他 (返金)		一部未定(往復航空券)		円
その他 ()		(1米ドル=110円として換算しています。)		円

3. 学業面

履修科目名	種類 ^{ex.正規、聴講}	単位数	単位互換認定申請の有無			
1 ASTRON 104 Astronomy Laboratory	正規	1		有	○	無
2 ASTRON 211 Principles of Astronomy	正規	3		有	○	無
3 ATM SCI 350 Atmospheric Thermodynamics	正規	3		有	○	無
4 EAP 435 Adv Listn, Spk, NoteSkI-Intl's	正規	4		有	○	無
5 PHYS 501 Sp Tpc: Math Models-Physical 1	正規	3		有	○	無
6 PHYS 711 Theoretical Physics-Dynamics	正規	3		有	○	無
7 INFOST 240 Web Design 1	正規	3		有	○	無
8 EAP 420 Adv Rdg, Wrt & Grammar-Intl's	正規	4		有	○	無
9 PHYS 515 Statistical Mechanics	正規	3		有	○	無
10 PHYS 720 Electrodynamics 1	正規	3		有	○	無
11 PHYS 391 Undergrad Research Participation	正規	2		有	○	無

3-1. 授業科目の選択、登録方法

PAWSというサイト(学生ポータルみたいな)から履修登録を行います。秋セメスターの登録開始は5月頭です。人気な授業や時間帯は早く埋まっていくようなので、早めの登録が推奨されます。(履修取り消し期間は授業開始から2~3週間)。自分は実際に授業を受けてみて履修計画を大きく変えました。興味ある科目は初回に足を運んでみるといいと思います。

3-2. 授業内容、方法に関して

物理の授業ではprereq(事前にとっておくべき科目)が設定されているものが多いですが、教授と話して能力が示せば基本的にどんな科目でも取れると思います。基本的に講義型でした。日本では中間・期末のテスト勝負が多かった気がしますが、こちらでは毎週の課題も成績に大きく関わってきます。たいていOffice hourが設定されており、そこで疑問点を教授に質問することができます。教授と親しくなるチャンスなので、活用することをおすすめします。

3-3. 語学力について

確実に上達しましたが、理想にはまだまだという感じです。授業を受ける分には問題がなくとも、友人との会話(特にグループ)になるとなかなかうまく立ち回れません。みな優しいので、心配はする必要はないと思いますが、積極的に使っていくのが大切だと思います。

3-4. 図書館など学内施設について

図書館は平日は24時間空いています。

3-5. その他

4. 生活面

4-1. 住居について

On campusの寮であるSandburgに住んでいました。4つのタワーのうち、Eastのみキッチン・レンジがついていました。2人部屋で、到着時にはベッドの上にマットレスがむき出しでおいてあるだけです。少しハードルが高いですが、自分で現地の住居を探すと、安くて高い質が得られると思います。

4-2. 食生活について

Sandburg寮には2種類のカフェテリアとコンビニのようなものがあります。夜ご飯はそこでとるようにしていました。授業がタイトだったため、昼ご飯は事前に用意したものを教室で食べていました。キャンパス外にもおいしいレストランがあり、いろいろな食べ物に挑戦できます。自炊の際にはWalmartとMetroMarketを使っていました。

4-3. インターネット環境、携帯電話について

自分は結局wifiのみで生活しました。ほとんどの友人は現地でsimを買うか、母国のキャリアの海外プランに入っていました。個人的には、外出時にはあったら便利かなという印象です。

4-4. 服装について

現地で冬用のコートを買いました。雪用のブーツは迷ったうえに、結局買いませんでした。建物内は暖房が整っていますが、外は氷点下が当たり前の時期が長いです。

4-5. 健康管理について

きちんと食べて、寝ることが大事だと思います。やりたいことが多くなってパンクしそうになった時に、一度体調を崩しました。キャンパス内にはNorris Health Centerがあり、気軽に診察が受けられます。

4-6. 保険、OSSMAの利用について

幸い、利用の機会はありませんでした。

4-7. 課外活動について

Astronomy clubの活動に週一回で参加していました。また、ASU(Asia), JCA(Japanese), HSA(Hmong)というStudent Organizationのイベントにはよく参加しました。人々はみなフレンドリーで、たくさんの良い人に出会えました。特にASU関連では、学外で行われるカンファレンスに連れて行っていただき、とてもよい思い出になりました。

4-8. 学外のコミュニティとの交流について

冬休み中はかなり時間ができたので、Meet up というアプリを使って中国語を学ぶ集まりに参加していました。また、毎週金曜日の夜に、キャンパス近くでインターナショナルの人を対象によるご飯をふるまってくる集まりがあります。幅広い年齢層の人とつながることができます。

4-9. 日本から持参してよかったもの

日本食として唯一おもちをもっていきましたが、友達にあげる機会ができました。ビジネスカジュアルのような服をもっていったので、カンファレンスの際に困らなくてすみました。

4-10. 日本から持参したが不要だったもの

4-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い、マナーなど)

とても距離が近いです。なぜこんなに良くしてくれるのだろうと思うほどに。日本にいるときに比べて、自分のやりたいことを言う抵抗が少なく感じました。

人種や宗教について、無意識のうちに失礼な発言をしてしまったことがあります。不快にさせないためにも、気をつけているほうがいいと思います。

4-12. 余暇の過ごし方

旅行

Madison (カンファレンス) 11月16日 約2000円
Chicago (観光) 12月31日～1月1日 約5000円
Los Angeles (観光) 1月9日～13日 約5.5万円

その他 * 気分転換やストレス発散法など。

海外のYouTuberさんなら英語で聞けるので、罪悪感(?)も少なかったです。また無料の学内ジムにはよく通っていました。寮では毎週末映画が上映されます。それとは別に、大学の映画館があり学生は無料で楽しむことができます。

5. その他

5-1. 留学先大学について

大学の大きさは千葉大と変わらないくらいで、アメリカにしては小さいほうだと思います。少なくとも物理学科について、教員の質はとても高いです。とても面倒見がよいと思います。学生は公共バスをフリーで使え、キャンパス周辺のシャトル/タクシーサービスがあります。大学が企画するイベントも多いです。

5-2. 留学希望者へのアドバイス

大きな後悔はありませんが、強いてあげるならば英語/文化についてもっと知っておくべきだったと感じます。自分の言いたいことが自由にいえないというのはとてもストレスでした。文化については、日本のことをきかれたときに答えられる、日本食をつくれるなどは役立つと思います。また逆に現地の音楽などを知っておくこともいいと思います。

留学希望先で学んでいた先輩からのレポートは参考になると思います。

5-3. 留学を終えて

今まで実家に住んでいた自分にとって、派遣留学は多くの学びを提供してくれました。学業のみならず、全く異なる文化の中で人として気づかされたことも多かったように感じます。英語はこれからも勉強し、いつかの機会に再会できることを楽しみにしたいです。